

平成25年度

ひとり親世帯等実態調査 結果報告書

平成26年3月

名古屋市

目 次

I 調査の概要

1	調査の目的	1
2	調査の対象	1
3	調査方法	1
4	調査項目	2
5	前回比較について	2
6	調査の時期	2
7	調査票の回収状況等	3
8	その他	4

II 推計

1	推計	5
---	----	---

III ひとり親家庭等実態調査結果の推移

1	母子世帯	9
2	父子世帯	10
3	両親のない子のいる世帯	11
4	寡婦世帯	12

IV 調査結果

第1章 母子世帯

1	母子世帯の状況について	13
	(1) 母親の年齢	13
	(2) 最終学歴	15
	(3) 同居の家族	17
	(4) 子どもの人数と最年少の子どもの年齢	20
2	母子世帯になった当時の状況	23
	(1) 母子世帯になった理由	23
	(2) 母子世帯になった当時の母親と最年少の子どもの年齢	25
	(3) 母子世帯になってからの期間	26
	(4) 母子世帯の困りごと・相談先	27
	①当時、困っていたこと	27
	②当時、困っていたことの相談先	29
	③現在、困っていること	31
	④現在、困っていることの相談先	33

(5) 援護施策を知った方法	35
3 住まいについて	37
(1) 現在の住まい	37
(2) 現在の住まいを選択した理由	42
(3) 現在の住まいの居住期間	44
(4) 転居の希望・住まいの不満	45
(5) 転居する予定	48
4 母親の就業状況	50
(1) 母子世帯になった当時と現在の仕事	50
(2) 現在の就業状況	51
(3) 1日の就労時間と終業時間	54
(4) 仕事の種類と勤務期間	57
(5) 現在の仕事に就いた経緯	60
(6) 仕事の悩みと転職の希望	61
① 転職の希望	61
② 希望の職種	64
③ 転職予定	67
(7) 副業	69
(8) 仕事に就いていない方の状況	70
① 仕事に就いていない理由と期間	70
② 今後の就業希望	72
(9) 特技・免許・資格の取得状況及び今後の取得希望	73
5 家計	74
(1) 年間総収入	74
(2) 世帯の1ヶ月の収入内訳	76
(3) 現在の家計の状況	82
(4) 養育費について	84
① 養育費についての相談	84
② 養育費の取り決め状況	85
③ 養育費の受給状況	89
(5) 面会交流について	92
① 面会交流の取り決めについて	92
② 面会交流の実施状況	96
③ 面会交流を中止・おこなったことがない理由	99
6 子どもの教育等について	101
(1) 子どもについての悩み	101
(2) 子どもに関する悩みや不安の相談相手	104
(3) 経済的負担	105
(4) 塾・習い事の状況	107
(5) 行かせたいが、行かせていない理由	108
(6) 進学希望	110

(7) 小学校入学前の子どもの世話	111
(8) 小学生の放課後の過ごし方	112
(9) 中学校を卒業後の子どもの進路	115
(10) 学費・教育費の資金源	116
7 生活等について	117
(1) ワークライフ・バランスについて	117
①一日のうち家事（育児含む）に要する時間	117
②一日のうち余暇となる時間	120
③ワークライフ・バランスで悩んでいること	123
(2) 病気などの時の身の回りのこと	126
8 福祉施策利用・受給状況	128
(1) 福祉施策の利用・受給状況と利用しない理由	128
(2) 母子福祉団体への加入	131
(3) 名古屋市の施策への期待	133
①名古屋市の施策等で期待すること	133
②相談事業の内容について期待すること	135

第2章 父子世帯

1 父子世帯の状況について	137
(1) 父親の年齢	137
(2) 最終学歴	139
(3) 同居の家族	140
(4) 子どもの人数と最年少の子どもの年齢	143
2 父子世帯になった当時の状況	146
(1) 父子世帯になった理由	146
(2) 父子世帯になった当時の父親と最年少の子どもの年齢	147
(3) 父子世帯になってからの期間	148
(4) 父子世帯の困りごと・相談先	149
①当時、困っていたこと	149
②当時、困っていたことの相談先	150
③現在、困っていること	152
④現在、困っていることの相談先	154
(5) 援護施策を知った方法	156
3 住まいについて	158
(1) 現在の住まい	158
(2) 現在の住まいを選択した理由	163
(3) 現在の住まいの居住期間	165
(4) 転居の希望・住まいの不満	166
(5) 転居する予定	169
4 父親の就業状況	171
(1) 父子世帯になった当時と現在の仕事	171

(2)	現在の就業状況	172
(3)	1日の就労時間と終業時間	175
(4)	仕事の種類と勤務期間	178
(5)	現在の仕事に就いた経緯	180
(6)	仕事の悩みと転職の希望	181
①	転職の希望	181
②	希望の職種	183
③	転職予定	185
(7)	副業	186
(8)	仕事に就いていない方の状況	187
①	仕事に就いていない理由と期間	187
②	今後の就業希望	188
(9)	特技・免許・資格の取得状況及び今後の取得希望	189
5	家計	190
(1)	年間総収入	190
(2)	世帯の1ヶ月の収入内訳	192
(3)	現在の家計の状況	197
(4)	養育費について	198
①	養育費についての相談	198
②	養育費についての取り決め状況	199
③	養育費の受給状況	202
(5)	面会交流について	205
①	面会交流の取り決めについて	205
②	面会交流の実施状況	207
③	面会交流を中止・おこなったことがない理由	209
6	子どもの教育等について	210
(1)	子どもについての悩み	210
(2)	子どもに関する悩みや不安の相談相手	212
(3)	経済的負担	213
(4)	塾・習い事の状況	214
(5)	行かせたいが、行かせていない理由	215
(6)	進学希望	217
(7)	小学校入学前の子どもの世話	218
(8)	小学生の放課後の過ごし方	219
(9)	中学校を卒業後の子どもの進路	221
(10)	学費・教育費の資金源	222
7	生活等について	223
(1)	ワークライフ・バランスについて	223
①	一日のうち家事（育児含む）に要する時間	223
②	一日のうち余暇となる時間	225
③	ワークライフ・バランスで悩んでいること	227

(2) 病気などの時の身の回りのこと	229
8 福祉施策利用・受給状況	231
(1) 福祉施策の利用・受給状況と利用しない理由	231
(2) 名古屋市の施策への期待	234
①名古屋市の施策等で期待すること	234
②相談事業の内容について期待すること	235

第3章 両親のない子のいる世帯

1 両親のない子のいる世帯の状況について	237
(1) 養育者の年齢	237
(2) 最終学歴	238
(3) 同居の家族	239
(4) 子どもの人数と最年少の子どもの年齢	240
2 両親のない子のいる世帯になった当時の状況	241
(1) 両親のないお子さんとの関係	241
(2) 両親が子どもを養育できない理由	242
(3) 養育を始めた当時の養育者の年齢	243
(4) 養育者になってからの期間	244
(5) 両親のない子のいる世帯の困りごと・相談先	245
①当時、困っていたこと	245
②当時、困っていたことの相談先	246
③現在、困っていること	248
④現在、困っていることの相談先	249
(6) 援護施策を知った方法	251
3 住まいについて	252
(1) 現在の住まい	252
(2) 現在の住まいを選択した理由	253
(3) 現在の住まいの居住期間	254
(4) 転居の希望・住まいの不満	255
(5) 転居する予定	256
4 養育者の就業状況	257
(1) 養育者になった当時と現在の仕事	257
(2) 現在の就業状況	258
(3) 1日の就労時間と終業時間	259
(4) 仕事の種類と勤務期間	260
(5) 現在の仕事に就いた経緯	261
(6) 仕事の悩みと転職の希望	262
①転職の希望	262
②希望の職種	263
③転職予定	264
(7) 副業	265

(8) 仕事に就いていない方の状況	266
①仕事に就いていない理由と期間	266
②今後の就業希望	267
5 家計	268
(1) 年間総収入	268
(2) 世帯の1ヶ月の収入内訳	269
(3) 現在の家計の状況	270
6 子どもの教育等について	271
(1) 子どもについての悩み	271
(2) 子どもに関する悩みや不安の相談相手	272
(3) 経済的負担	273
(4) 塾・習い事の状況	274
(5) 行かせたいが、行かせていない理由	275
(6) 進学希望	276
(7) 小学校入学前の子どもの世話	277
(8) 小学生の放課後の過ごし方	278
(9) 中学校を卒業後の子どもの進路	279
(10) 学費・教育費の資金源	280
7 生活等について	281
(1) ワークライフ・バランスについて	281
①一日のうち家事（育児含む）に要する時間	281
②一日のうち余暇となる時間	282
③ワークライフ・バランスで悩んでいること	283
(2) 病気などの時の身の回りのこと	284
8 福祉施策利用・受給状況	285
(1) 福祉施策の利用・受給状況と利用しない理由	285
(2) 名古屋市の施策への期待	286
①名古屋市の施策等で期待すること	286
②相談事業の内容について期待すること	287

第4章 寡婦世帯

1 寡婦世帯の状況について	289
(1) 寡婦の年齢	289
(2) 最終学歴	290
(3) 同居の家族	291
(4) 子どもの人数	292
2 配偶者のいない女子になった当時の状況	293
(1) 配偶者のいない女子になった理由	293
(2) 配偶者のいない女子になった当時の寡婦と最年少の子どもの年齢	294
(3) 配偶者のいない女子になってからの期間	295
(4) 配偶者のいない女子の困りごと・相談先	296

①	当時、困っていたこと	296
②	当時、困っていたことの相談先	297
③	現在、困っていること	299
④	現在、困っていることの相談先	300
(5)	援護施策を知った方法	302
3	住まいについて	303
(1)	現在の住まい	303
(2)	現在の住まいを選択した理由	304
(3)	現在の住まいの居住期間	305
(4)	転居の希望・住まいの不満	306
(5)	転居する予定	307
4	寡婦の就業状況	308
(1)	配偶者のいない女子になった当時と現在の仕事	308
(2)	現在の就業状況	309
(3)	1日の就労時間と終業時間	310
(4)	仕事の種類と勤務期間	311
(5)	現在の仕事に就いた経緯	312
(6)	仕事の悩みと転職の希望	313
①	転職の希望	313
②	希望の職種	314
③	転職予定	315
(7)	副業	316
(8)	仕事に就いていない方の状況	317
①	仕事に就いていない理由と期間	317
②	今後の就業希望	318
(9)	特技・免許・資格の取得状況及び今後の取得希望	319
5	家計	320
(1)	年間総収入	320
(2)	世帯の1ヶ月の収入内訳	321
(3)	現在の家計の状況	322
6	子どもの教育等について	323
(1)	子どもについての悩み	323
(2)	子どもに関する悩みや不安の相談相手	324
(3)	経済的負担	325
(4)	中学校を卒業後の子どもの進路	326
(5)	学費・教育費の資金源	327
7	生活等について	328
(1)	ワークライフ・バランスについて	328
①	一日のうち家事（育児含む）に要する時間	328
②	一日のうち余暇となる時間	329
③	ワークライフ・バランスで悩んでいること	330

(2) 病気などの時の身の回りのこと	331
8 福祉施策利用・受給状況	332
(1) 福祉施策の利用・受給状況と利用しない理由	332
(2) 寡婦福祉団体への加入	333
(3) 名古屋市の施策への期待	334
①名古屋市の施策等で期待すること	334
②相談事業の内容について期待すること	335

付 調査票